

主任電気工事士が登録申請者に雇用されている場合又は主任電気工事士が登録申請者本人の場合に使用。
登録申請者とは、過去に電気工事業の登録を受けていたもの。

様式1 (通達記Ⅲ 3. (2))

該当するものを○で囲む

主任電気工事士等実務経験証明書

(1) 登録申請者本人

下記1の電気工事士は、(2) 登録申請者の役員 であり、下記2のとおり電気工事に

(3) 登録申請者の従業員

従事していることに相違ありません。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

大分県知事 殿

登録申請者

郵便番号
住所
氏名又は名称
法人にあつては代表者の氏名
登録又は届出番号
電話番号

印

記

法人の場合、代表者印

1 電気 工事 士	電気工事士の氏名	大分 太郎
	生年月日・年齢	平成 才
	現住所	〒xxx-xxxx 大分市〇〇町〇
	電気工事士免状の交付年月日	平成〇
	免状交付番号	大分県第 XXXXX
2 電気工事士が登録申請者の行う電気工事に従事した職歴		
所属名	期 間	業 務 の 内 容
大分営業所 工事課	平成16年4月1日 ～平成20年3月31日 通算期間：4年	左記の期間、一般用電気工作物の新築及び改造工事に作業員として従事し、主に屋内配線工事、配線器具の取り付け等を行った。担当工事件数約150件 (代表的な工事) ・xxx 邸新築工事 ・YYY 公民館改修工事 ・ZZZ 邸リフォーム工事

自家用電気工作物の場合、契約電力を記載すること

(記載注意)

- この様式の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- この証明書は、被証明者1人につき作成すること。
- (1) 登録申請者本人、(2) 登録申請者の役員、(3) 登録申請者の従業員については、該当するものを○で囲むこと。
- 所属名は、〇〇営業所〇〇担当というごとく具体的に記入すること。
- 業務の内容は、〇〇用電気工作物の電気工事の施工業務、検査業務等を具体的に記入すること。
なお、主任電気工事士の職歴のある者については、その旨を明記すること。

主任電気工事士が他の電気工事業の登録又は届出業者に雇用されていた場合に使用。

様式2 (通達記Ⅲ 3. (2))

主任電気工事士等実務経験証明書

下記1の電気工事士は、下記2のとおり電気工事に従事していた者に相違ありません。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

大分県知事 殿

証明者 住 所 大分市〇〇町〇〇番地

氏名又は名称 大分電気株式会社

法人の場合、代表者印

法人にあつては

代表者の氏名 大分太郎

印

登録又は届出番号 大分県知事登録 第XXXXXXXX号

電話番号 XXXX-XXXXXX

記

1 電 気 工 事 士	電 気 工 事 士 の 氏 名	別府 二郎
	生 年 月 日 ・ 年 齢	平成〇〇年 〇〇月 〇〇日 年齢 〇〇 才
	現 住 所	〒xxx-xxxx 別府市 xxxx 町〇
	電 気 工 事 士 免 状 の 交 付 年 月 日	平成〇〇
	免 状 交 付 番 号	大分県第 XXXXX
2 電気工事に従事した職歴		
所 属 名	期 間	業 務 の 内 容
大分営業所 工事課	平成 16 年 4 月 1 日 ～平成 20 年 3 月 31 日 通算期間：4年	左記の期間、一般用電気工作物の新築及び改造工事に 作業員として従事し、主に屋内配線工事、配線器具の 取り付け等を行った。担当工事件数約150件 (代表的な工事) ・ xxx 邸新築工事 ・ YYY 公民館改修工事 ・ ZZZ 邸リフォーム工事
3 証明者の事業内容	電気工事業	

認められる実務経験
一般用電気工作物の電気工事又は
認定電気工事従事者認定証取得後の簡易電
気工事 (500Kw 未満の自家用電気工作物の
うち 600V 以下の電気工作物の電気工事)

自家用電気工作物
の場合、契約電力を
記載すること

(記載注意)

- この様式の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。
- 所属名は、〇〇営業所〇〇担当というごとく具体的に記入すること。
- 業務の内容は、〇〇用電気工作物の電気工事の施工業務、検査業務等を具体的に記入すること。
なお、主任電気工事士の職歴のあるものについては、その旨を明記すること。